

令和6年度卒業論文題目一覧

【社会学ゼミ】(木戸 功)

- ・ 大学生の恋愛観 —恋愛経験とライフコース—
- ・ 推しと恋愛 —異性の推しがいる女子大学生を対象に—
- ・ 現代の女子大学生からみた母娘関係の在り方
- ・ 現代の若者はどのように結婚を経験しているか —若年既婚者に着目して—
- ・ 家庭教育への過度な期待と葛藤 —現代の母親たちは教育をどう捉えているのか—
- ・ 現代社会における子育てと女性のライフコース —子育てを経験した母親からの視点—
- ・ 女子大学生にとって結婚とはなにか —私たちはなぜ結婚するのか—
- ・ 祖父母による孫育て —女子大学生の幼少期からの現在にかけての回想をもとに—
- ・ 若者にとっての地元 —離家とジェンダーに着目して—
- ・ 女子大学生から見る祖父母関係
- ・ 若者の恋愛観 —大学生にとって恋愛とはなにか—

【社会学ゼミ】(大槻 奈巳)

- ・ なぜ都市から地方へ移住したのか
- ・ 自営業で働く人のやりがい
- ・ Z世代女性の人生観
- ・ 働く女性はリアリティ・ショックをどう乗り越えたのか

【社会心理学ゼミ】(小城 英子)

- ・ オタクがグッズ蒐集をする心理
- ・ 関西ローカルCMの視聴印象
- ・ ボランティア活動における外発的動機づけの影響
- ・ 泣ける映像で泣く人と泣かない人の違い
- ・ バーチャルYouTuberのファン心理
- ・ 日本人と韓国人の怒りの違い
- ・ アイドルの多様化とアイドル規範
- ・ Twitterにおける愚痴投稿の炎上要因
- ・ 興味のないアイドルに執着するファンの心理
- ・ 新宿の3D広告における魅力
- ・ メディアにおける恋愛コードの認識とその要因
- ・ VRライブ行動要因の探究

【社会心理学ゼミ】(菅原 健介)

- ・ 虚言に対する許容性を規定する性格要因 —Dark Triad と他者への信頼感との関連—
- ・ 「骨格診断」のデメリットを生じさせる心理的要因 —カテゴライズ診断の健全な使用方法に着目して—

- ・「ほめ」の社会的スキルを測定する尺度の開発
- ・ 創作活動への生成系AIの影響 ―人間/AIラベリングによるアート作品への評価バイアスとその規定因―
- ・ メタバース空間におけるアバターの活用方法 ―プロテウス効果に及ぼす影響―
- ・ 「MBTI」への関心を規定する要因 ―16Personalities性格診断の機能からみたブームの背景―
- ・ 美容整形ブームの社会的背景 ―コロナ禍が若年女性の外見意識に与えた影響―
- ・ 特殊詐欺被害防止における家族の役割意識 ―防護動機理論に基づく検討―

【社会心理学ゼミ】（藤原 勇）

- ・ 分かりやすい発表スライドの検討
- ・ 人の感覚がお菓子パッケージの美的印象と購買意欲に与える影響 ―フォントと食感に着目して―
- ・ ファッション雑誌の着回し企画のユーモアと独自性が雑誌の購買意欲に及ぼす影響
- ・ 消費者の心理的要因が化粧品の購買方法の選択に与える影響
- ・ キャラクターが低関与層の購買意欲に与える影響とキャラクターの有無と種類による差異―コラボレーションパッケージに着目して―
- ・ Instagram上の化粧品紹介投稿の影響 ―商品紹介文と絵文字における効果について―
- ・ 製品のデザイン新奇性が製品評価と購買意欲に及ぼす影響

【文化人類学ゼミ】（石井 洋子）

- ・ 発達障害児と向き合う人々 ―「癒し」とおして子どもの成長を促す―
- ・ 女性職人として生きる ―秋田県の伝統工芸品を再発見した女性たち―
- ・ 「聖地移住」という選択 ―アニメの地、静岡県沼津市への移住者に耳を傾ける―
- ・ 車いすテニスプレーヤーに耳を傾ける ―障がい者が自己実現できる社会を目指して―
- ・ 五島列島の宝石珊瑚に見る伝統と環境保護 ―五島彫り職人への聞き取り調査から探る共存の可能性―
- ・ 尼僧として生きる ―セカンドキャリアとしての仏門の社会・文化的考察―
- ・ 女性醸造家として生きる ―ワイナリーにおけるジェンダーと仕事をめぐる考察―
- ・ 秋田県大潟村の未来を創造する ―三大干拓地における持続可能な農村の探求―
- ・ 在日中国人女性のキャリア形成 ―外国人女性が生きやすい社会とは―
- ・ 土佐和紙の未来を創造する ―高知県・土佐和紙の伝統と変化―
- ・ 車いすユーザーが暮らしやすい社会 ―当事者へのインタビューを通して―

【文化人類学ゼミ】（岩原 紘伊）

- ・ 現代の日韓女子大生の美意識 ―日韓女子留学経験者への化粧行動と身体観に関するインタビュー調査から―
- ・ 贈与行為としてのヘッドネーション ―文化人類学からのアプローチ―
- ・ ポケモン GO が繋ぐ仮想世界と現実世界 ―位置情報ゲームが生み出す新しい社会的繋がりが―
- ・ 登山ガイドの役割と現状 ―文化人類学からのアプローチ―
- ・ ごみ問題に対して求められる行動と意識 ―徳島県A町を事例に―
- ・ ロックフェスティバルと地域活性化 ―地域フェスAに注目して―
- ・ ひとり親支援の人類学 ―有効な支援のあり方についての考察―

- ・ 民俗芸能と地域社会 ―秋田県山谷番楽の事例から―
- ・ 地域の居場所としての子ども食堂 ―千葉県市の共生食堂に注目して―
- ・ 現代日本における保護犬の現状および動物愛護意識 ―文化人類学からのアプローチ―